

5月2日(火) 宵まつり 16:00～

市内各地区の山車や神輿が市内を練り歩く。すまいるひろばでイベントも開催。

5月3日(祝) 本まつり 9:30～

【歴史・文化の部】

- 9:30～ よさこい走乱白石城
- 10:30～ 神明社神輿渡御
- 11:00～ しろいし大行列
- 13:00～ 白石市消防団階子乗り隊
- 13:30～ 片倉鉄砲隊火縄銃演武(白石城)

【催事・飲食の部】

- 白石マルシェ  
フリーマーケット
- 白石城下商いままつり  
露店出店のほか、和太鼓の演奏やミッキーズ(サクマ ミサコバレエ・フラスタジオ)のステージと米俵相撲
- 結～むすび～缶バッジラリー
- 車輜(バイク・パトカー)展示会
- パネル展「春まつり今昔物語」
- 各種イベント  
すまいるひろばでは、たから舞台・吹奏楽演奏・センダイガールズプロレスリング・ヨシダ朝&山崎パニラトークショー、白石城では「チャリティー乗馬体験」、長町・中町通りでは「潜入!黒屋巾組」、中町通りでは、「カラクリ杜のくノ一姫ライブ」を開催します。

白石市民春まつりオフィシャルサイト <http://harumatsuri.jp>



全体テーマ  
結～むすび～過去といまをむすび、  
いまと未来をむすぶ



—profile— ヨシダ 朝さん  
1961年、京都府生まれ 早稲田大学第一文部卒業  
特技は早起き・趣味は散歩と料理

NHK大河ドラマ「真田丸」で、片倉十郎景綱公を演じた俳優のヨシダ朝さんをお招きして、観光大使の山崎パニラさんとのトークショーを13時30分から、すまいるひろばで開催します。

白石市民春まつり〜片倉公まつり〜



郷土愛の願いを込めた市民歌を、次の世代へ

いま再び歌おう! 「白石市民歌」

生涯学習課(中央公民館内) ☎22-1343

白石市の誕生

本市は、昭和29年4月1日に当時の白石町、大平村、大鷹沢村、福岡村、白川村、越河村、斎川村が合併し、仙南地域で最初の市として誕生しました。その後、昭和32年3月31日に小原村が加わり、現在に至っています。

白石市民歌の誕生

昭和29年4月の市制誕生を記念し、白石市と株式会社河北新報社の共催で歌詞を募集したところ、全国から163編の応募がありました。同年8月10日に審査を行った結果、白石市民の松野清四郎さん(当時26歳・学生)の作品が選ばれました。作曲は、審査員の1人でもあった作曲家の海鋒義美さんが担当。8月14日、白石市公会堂で記念発表会を行い、「白石市民歌」が誕生しました。

作詞者

松野さんは、当時の新聞取材に「市民の一人として市制施行を喜び、今後の発展を祈る気持ちをそのまま歌にして応募しました。まさか初めて作った歌で1位に入選するとは思っていませんでした。郷土の発展を祈る真心をそのまま文字にしたこの市民歌を市民の皆さんが歌ってくれるということは、私の一生涯にとって一番大きな喜びでしょう」とコメントしていました。

作曲者

海鋒さんは、終戦後、ラジオ番組「東

北うたの本」で作曲担当として活躍。県内の校歌作曲を多数手掛けていました。本市では大鷹沢・白川・福岡・深谷・大平小学校と南・福岡中学校の校歌を作曲。「春はどこから」や「春のあしおと」、「仲よしの歌」の作曲者としても有名な方でした。

今再び

当時は、市や学校行事で歌われていた市民歌も、時代の移り変わりとともに、いつしか歌われる機会が減少。若い世代や転入者には知られなくなりました。

このような現状の中、社会教育委員の会議や自治会などから「市制誕生とともに生まれた『白石市民歌』を活用することが大切ではないか」との提案がありました。

そこで、今再び、市民歌を市民の皆さんに歌ってもらいたい、郷土愛を育みながら次の世代へ歌い継いでいきたいという思いから市教育委員会が動き出しました。

まず第一歩として、本市の未来を担う子どもたちに市民歌を知ってもらうため市教育委員会と校長会が連携。学校でも子どもたちが市民歌を耳にし、歌えるよう、2月中旬に市内小中学校へCDを配布しました。

市民歌は、テンポが良く、元気が湧いてくるような歌。そして、歌詞の中には「いざ立たん 白石市民」や「いざ行かん 白石市民」など市民参画のまちづくりへつながるメッセージも込

められています。皆さんも、地域や趣味の活動など、さまざまな機会にご活用ください。

なお、市民歌のCDは、生涯学習課と情報センターアテネで貸し出ししています。また、YouTubeに、「宮城県白石市役所」のアカウントで、市内の四季折々の写真を活用した市民歌の動画を投稿。市ホームページには、市民歌の楽譜を掲載していますので、ぜひご覧ください。



QRコードでYouTubeにアクセス!

「白石市民歌」

作詞 松野清四郎  
作曲 海鋒義美

一 友よ 呼べよ 青空高く  
真白き 蔵王に わく雲を  
いのち あふる、わが故郷  
躍る この意気 こだまして  
希望の峰に わく雲を  
いざ立たん 白石市民  
あ、我ら

二 友よ 呼べよ みどりの土に  
薫りも 新たに 咲く花を  
ひかり みなぎる わが故郷  
興る 文化と 産業の  
栄えとなりて 咲く花を  
いざ行かん 白石市民  
あ、我ら

第59回全日本こけしコンクール  
～ほほえみの年輪をかさねて～

- 開催日 5月3日(祝)～5日(祝)
  - 時間 9:00～17:00 (3日の審査品一般見学は10:00～)
  - 場所 ホワイトキューブ(白石市文化体育活動センター)
- 〈問い合わせ先〉全日本こけしコンクール事務局(商工観光課内) ☎22-1321  
オフィシャルサイト <http://www.alljapan-kokeshi.com>



年に一度のこけしの祭典「全日本こけしコンクール」は、今年で第59回目を迎えます! こけしの実演販売やこけしの絵付け体験はもちろん、第23回白石市地場産物まつりも同時開催します。家族で楽しめるイベントもあわせて開催しますので、皆さまお誘い合わせの上、ぜひご来場ください!

白石工業高等学校体験コーナー

5月3日・5日、白石工業高等学校の生徒の皆さんによる、キーホルダーやペン立ての製作体験を行います。



トミカ・プラレールわくわくパーク

5月5日(祝) 9:00～16:00 場所: ホワイトキューブ

トミカつり  
参加料: 500円(税込)  
・先着200名様

プラレールあみだくじ  
参加料: 500円(税込)  
・先着200名様

プレイランド  
参加無料

プラレールジオラマ